

科目名	実習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	200	作成者	木村 有希

【科目到達目標】

1学年終了時には、衣装を製作するための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

すぐれた衣装、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。
本教科では、衣装を製作するための縫製技術を学び、修得する。
スカート・ブラウス・ワンピース・ジャケットの製作。

【授業計画】 75分/コマ	前期 A	前期 B	【授業計画】 75分/コマ	後期 A	後期 B
1・2/3・4	タイトスカート①	ブラウス①	61・62/63・64	ワンピース①	ジャケット⑥
5・6/7・8	タイトスカート②	ブラウス②	65・66/67・68	ワンピース②	ジャケット⑦
9・10/11・12	タイトスカート③	ブラウス③	69・70/71・72	ワンピース③	ジャケット⑧
13・14/15・16	タイトスカート④	ブラウス④	73・74/75・76	ワンピース④	ジャケット⑨
17・18/19・20	タイトスカート⑤	ブラウス⑤	77・78/79・80	ワンピース⑤	ジャケット⑩
21・22/23・24	タイトスカート⑥	ブラウス⑥	81・82/83・84	ワンピース⑥	ジャケット⑪
25・26/27・28	タイトスカート⑦	ブラウス⑦	85・86/87・88	ワンピース⑦	ジャケット⑫
29・30/31・32	タイトスカート⑧	ブラウス⑧	89・90/91・92	ワンピース⑧	ジャケット⑬
33・34/35・36	タイトスカート⑨	ブラウス⑨	93・94/95・96	ワンピース⑨	ジャケット⑭
37・38/39・40	タイトスカート⑩	ブラウス⑩	97・98/99・100	ワンピース⑩	ジャケット⑮
41・42/43・44	タイトスカート⑪	ジャケット①	101・102/103・104	ワンピース⑪	ジャケット⑯
45・46/47・48	タイトスカート⑫	ジャケット②	105・106/107・108	ワンピース⑫	ジャケット⑰
49・50/51・52	タイトスカート⑬	ジャケット③	109・110/111・112	ワンピース⑬	ジャケット⑱
53・54/55・56	タイトスカート⑭	ジャケット④	113・114/115・116	ワンピース⑭	ジャケット⑲
57・58/59・60	タイトスカート⑮	ジャケット⑤	117・118/119・120	まとめ	まとめ

【成績評価方法】

課題作品 4点(6工程)の評価 60%、期末試験 30%、授業態度 10%
出席点はなし

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版、『スカート』『ブラウス』『ワンピース』『ジャケット』
『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版 教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具、トワール、シルクピン、メジャー、筆記用具、裁断鋏など

科目名	パターンメイキング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	150	作成者	上田安子パターン担当

【科目の到達目標】

一般的な製図と製図用語、立体式製図の基本的な理論を理解出来る。オリジナルデザインの立体式製図が作図でき、パターンメイキングができる。

【科目の概要】

洋裁教科書、パターンメイキング I、配布プリント、実物大トワール組による説明をする。コンピュータパターンによる説明を実寸、1/2・1/3を作図・パターンメイキングする。基本の実寸製図をトワール組みし、大きさや形を把握し、パターンメイキングする。

【授業計画】

75分/コマ		前期	後期		
1	製図用具・採寸・基本の要尺		31・32	A	ジャケット増量原型身頃と基本3種(1/2)
2	タイトスカート原型作図・スローパー作り		33・34		テーラードカラー・トワール組(実寸)
3	タイトスカート トワール組		35・36		〃
4	トワールの扱いやトレースについて		37・38		二枚袖・トワール組(実寸)
5	パターンの補正について		39・40		キモ袖原型 各種(1/2)
6	トワールからパターンを作成		41・42		ラグランスリーブ原型・トワール組(実寸)
7	フレアスカートの展開ABC(1/2)		43・44		ジャンパー32の作図(1/2)
8	〃		45・46		メンズスラックス原型 作図(1/2)
9	身頃原型作図・ウエスト始末(A)		47・48		女児子供服原型・子供服57作図(1/2)
10	身頃スローパー作り		49・50		ツーピース17(1/2)
11	(実寸・トワール組)		51・52	ステンカラージャケットの研究(1/2)	
12	補正トワールよりパターン作成		53・54	ブラウス創作(実寸)	
13	後ろ身頃について(1/2)		55・56	〃 トワール組	
14	後ろ身頃の補正法、ダーツについて		57・58	〃	
15	前身頃について(1/2)		59・60	〃	
16	カットの移動 ・カットの名称		61・62	B	ワンピース6・7(1/2)
17	ウエスト・センター・ゴージ		63・64		ステンカラー・トワール組(実寸)
18	ショルダー・アームホール・サイド		65・66		ショールカラー・トワール組(実寸)
19	袖の基本(長袖・半袖)		67・68		ツーピース18作図(1/2)
20	長袖原型・セミタイトスリーブ(トワール組)		69・70		ツーピース20作図(1/2)
21	ビショップスリーブ作図(1/2)		71・72		スラックス原型・キュロットスカート作図(1/2)
22	半袖 3種作図(1/2)		73・74		コート45の作図(1/2)
23	パフスリーブ 3種作図(1/2)		75・76		スカート創作(実寸)
24	・袖の展開方法		77・78		〃 トワール組
25	ブラウスの襟 3種作図(実寸)		79・80		〃
26	①スタンド②ピーターパン③シャツ		81・82	〃	
27	襟ぐりのバリエーション3種(1/2)		83・84	ワンピース創作(実寸)	
28	ラウンド・ローネック・ハートシェイプ		85・86	〃 トワール組	
29	ブラウス3の作図(1/2)		87・88	〃	
30	〃		89・90	〃	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社、『パターンメイキング I』服飾手帖社、配布プリント

【教材・教具】

筆記用具、製図用具一式(原型、実寸割り出し尺、1/2・1/3縮尺、三角定規、コンパス、分度器、トレーシングペーパー、マジック等)製図ノート、ケント紙、模造紙

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義40% 実習60%
時間数	100	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎的な技術を養成することを目標とする。

【科目の概要】

『調べて、考え、企画し、発表できる』

課題に対して自ら考え分析、分類ができ考えをまとめて発表できる能力を身につける。

【授業計画】

75分/コマ		前期	後期	
1,2	ドローイングの基礎1 モノの見方・捉え方		31,32	PC演習 イラストレーター基本操作①
3,4	ドローイングの基礎2 人体の基本		33,34	PC演習 イラストレーター基本操作②
5,6	ファッションデザインのもと「エレガントとスポーティ」・カラーージュによるデザイン		35,36	PC演習 イラストレーター:ハンガーイラスト①
7,8	ファッションデザインのもと「モダンとフォークロア」・カラーージュによるデザイン		37,38	PC演習 イラストレーター:ハンガーイラスト②
9,10	スカートのデザイナー1「スカートの変遷」 ・ドローイング、ハンガーイラスト		39,40	コートのデザイン1「コートの種類」
11,12	スカートのデザイナー2「ドレスの変遷 シルエット、ライン」 ・ドローイング、ハンガーイラスト		41,42	コートのデザイン2 ・オリジナルデザイン
13,14	パンツのデザイン1「パンツの種類」 ・ドローイング、ハンガーイラスト		43,44	ジャンパーのデザイン1 「ジャンパーの種類」
15,16	パンツのデザイン2「デニム」 ・ドローイング、ハンガーイラスト		45,46	ジャンパーのデザイン2 ・オリジナルデザイン
17,18	シャツ・ブラウスのデザイン1「襟」 ・ドローイング、ハンガーイラスト		47,48	帽子のデザイン1「帽子の種類」
19,20	シャツ・ブラウスのデザイン2「袖」 ・ドローイング、ハンガーイラスト		49,50	シューズのデザイン「フットウェアの種類」
21,22	ジャケットのデザイン1「ジャケットの種類」ドローイング、ハンガーイラスト		51,52	バッグのデザイン「バッグの種類」
23,24	ジャケットのデザイン2 デザイン画		53,54	オリジナル デザインの展開1 「レディスコーディネイト」
25,26	ファッションドローイングの着彩1 カラーリング		55,56	オリジナル デザインの展開2 「メンズコーディネイト」
27,28	ファッションドローイングの着彩2 素材表現		57,58	オリジナル デザインの展開3 「オリジナルデザイン」
29,30	まとめ		59,60	まとめ

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

高村 是州 『スタイリングブック』グラフィック社、高村 是州 『ファッションデザインテクニック』グラフィック社 『WWDジャパン』

【教材・教具】

テキスト 資料プリント 画材一式 コンピュータ(後期)

科目名	テーラリングテクニック	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	50	作成者	木村 有希

【科目の到達目標】

高品位な衣服を製作するための縫製技術を修得し、衣服製作に応用する。

【科目の概要】 高品位な衣服を製作し、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。

本教科では、衣服を製作するための縫製技術を学び、修得する。

基礎縫い8種、基礎縫い4種、ギャザーネックラインカラー短冊あき、ポケット部分縫い(パッチポケット、箱ポケット、雨蓋ポケット)、ボタンホール部分縫い、コンシールファスナー部分縫い。

【授業計画】

75分/コマ

1・2	「テーラリングテクニック」概要
	・テーラリングテクニックについて
	・用具説明
	・器具説明
	・トワール(綿)の地直し、裁断
	・ウールの地直し、裁断
3～8	・基礎縫い4種 ①ぐし縫い ②まつり ③千鳥がけり ④たてまつり
	・基礎縫い8種 ①地縫い・二度縫い ②ダーツ(綿・ウール) ③パイピング始末・奥まつり ④角作り ⑤伏せ縫い(綿・中肉ウール・厚手ウール) ⑥袋縫い ⑦スカラップ ⑧カーブ始末
9～14	・ギャザーネックラインの短冊あき
15・16	・パッチポケット
17・18	・箱ポケット
19～22	・雨蓋ポケット
23～26	・ボタンホール(パイピングホール、片留め、鳩目穴)
27～30	・コンシールファスナー (まとめ)

【成績評価方法】

課題作品 8 点の評価 80 %、授業態度 20 %

【教科書・参考書】 上田安子『立体式洋裁』『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

教員作成のオリジナルプリント『コンシールファスナーの付け方』等

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	13	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

繊維の特性をふまえ、デザインにあった素材をセレクトできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材についての基礎知識と、代表的な繊維の特性を習得する。

【科目の概要】

ファッション業界において、材料といえば素材。その特性を知らずに材料を扱うことは困難。
 講義により繊維の機能性、加工による付加価値を理解。アパレル素材の基本知識を深めていく。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)
 - ・繊維と糸の種類について
 - ・品質表示 取扱いについて
 - ・生地の種類(織物・編物)について
- 3 ■繊維の特性 その代表的な布地
- 4
 - ・天然繊維(1)・植物繊維一綿
 - ・天然繊維(2)・植物繊維一麻
 - ・天然繊維(3)・動物繊維一毛
 - ・天然繊維(4)・動物繊維一絹
- 5 ・化学繊維(1)再生繊維
- 6 ・化学繊維(2)半合成繊維
 - ・化学繊維(3)合成繊維
- 7 ■素材の機能性について
- 8 ・繊維の性能と着心地
 - 素材の加工

【成績評価方法】

提出物評価80% 小テスト10% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具